

令和6年度第6回教育研究評議会議事録

日 時 令和6年10月9日(水)
開会 午後3時30分
閉会 午後4時56分
場 所 第1会議室(オンライン会議併用)
出席者 榮坂学長、長谷山理事長、米澤理事、村田副学長、川口副学長、平山副学長、
川村副学長、星野副学長、森田教授、新井教授、八久保教授、大津教授、
澤田教授、内島教授、三浦教授、奥山事務部長、榊井教授、升井教授
欠席者 佐藤満弘教授、黒河教授、南教授、高橋教授、小西教授
陪 席 柏木監事、伊藤監事、佐藤監事、布施監事

議 事

1 教員の選考について

(1) 応用化学系(食品科学分野)助教の選考について

学長から、選考委員会から選考結果について報告があった旨説明があり、選考委員会委員長の新井教授から別紙(資料1-1-1~1-1-2)に基づき、選考の経過及び結果について報告があった。

引き続き、学長から、今回の助教選考については適任者がいなかったことから、選考委員会の任務は完了としたい旨説明があり、審議の結果、承認された。

(2) 社会環境系准教授選考委員会の設置について

学長から、社会環境系長から教員選考の申し出があり、令和6年10月7日開催の運営戦略会議の議を経て提案する旨説明の後、別紙(資料1-2)に基づき選考委員会の設置について説明があり、種々議論の結果、原案のとおり承認された。

(3) 基礎教育系准教授(数学)選考委員会の設置について

学長から、基礎教育系長から教員選考の申し出があり、令和6年10月7日開催の運営戦略会議の議を経て提案する旨説明の後、別紙(資料1-3)に基づき選考委員会の設置について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

(4) 基礎教育系准教授(英語学)選考委員会の設置について

学長から、基礎教育系長から教員選考の申し出があり、令和6年10月7日開催の運営戦略会議の議を経て提案する旨説明の後、別紙(資料1-4)に基づき選考委員会の設置について説明があり、種々議論の結果、原案のとおり承認された。

なお、審議において、次の質疑応答があった。

・授業の他に国際協力や地域貢献といった大学運営に関わる業務について公募に明示しなくてもよいかとの質問があり、公募内容に記載はしないが面接の中で確認する旨回答があった。

2 大学院担当教員の資格再審査について

学長から、本件は令和7年3月31日で大学院担当として5年を経過する教員の資格再審査である旨説明の後、大学院担当教員資格再審査委員会委員長の村田副学長から、別紙（資料2、参考資料）に基づき当該委員会の審査結果について説明があった。

引き続き、大学院担当教員資格再審査に関する申合せに基づき、現状資格の認定について可否投票を行った結果、当該委員会の審査結果が承認された。

3 令和7年10月31日で任期満了となる教員の業績審査について

業績審査委員会委員長の村田副学長から、別紙（資料3）に基づき、当該委員会の審査結果について説明があった。

引き続き、北海道国立大学機構教員の任期に関する規程により採用された北見工業大学教員業績審査要項に基づき可否投票を行った結果、審査対象者2人を任期の定めのない教員とすることが承認された。

4 非常勤講師の選考について

学長から、機械電気系長及び応用化学系長から非常勤講師の選考に関する申し出があった旨説明の後、企画総務課長から別紙（資料4-1～4-2）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

5 北海道北見柏陽高等学校との高大連携協力に関する協定締結について

学長から、令和6年9月24日開催の運営戦略会議の議を経て提案する旨説明の後、川村副学長から別紙（資料5）に基づき説明があり、種々議論の結果、原案のとおり承認された。

なお、審議において、次の質疑応答があった。

・遠軽高校との高大連携協定において、過去に数学の補習教育の講師派遣をしていたことがあったが、柏陽高校との協定においても講師派遣の依頼を検討しているかとの質問があり、柏陽高校には補習教育等への協力依頼の予定はないが、入試関連でご協力いただくことを検討しているとの回答があった。

6 北海道国立大学機構教員の任期に関する規程により採用された北見工業大学教員業績審査要項の一部を改正する要項（案）について

学長から、令和6年9月17日開催の運営戦略会議の議を経て提案する旨説明の後、村田副学長から別紙（資料6）に基づき説明があり、種々議論の結果、原案のとおり承認された。

なお、審議において、次の質疑応答があった。

・改正後の要項は系長の判断に関わらず業績審査委員会をもって可否を決めるのであれば、系長の可否判断はどのように作用するのかとの質問があり、基本的には系の意向を尊重する形で業績審査を行うが、申請内容に著しく疑義が生じる可能性もあるため、業績審査委員会を実施し判断するとの回答があった。また、資料のフローチャートについて、教員が任期なし教員を希望した場合、系長の可否判断による分岐は不要ではないかとの意見があったが、可否により提出書類が異なるため分岐しているとの回答があった。

報告事項

- | | | |
|----|---------------------------------|----------|
| 1 | 令和7年度概算要求事項について(資料7) | (川口副学長) |
| 2 | 令和6年度科学研究費助成事業の採択状況について(資料8) | (研究協力課長) |
| 3 | 研究推進センター及び研究ユニット等の自己評価について(資料9) | (研究協力課長) |
| 4 | 助成金の応募について(資料10) | (研究協力課長) |
| 5 | 令和6年度共同研究の受入れについて(資料11) | (研究協力課長) |
| 6 | 令和6年度受託研究の受入れについて(資料12) | (研究協力課長) |
| 7 | 令和6年度奨学寄附金の受入れについて(資料13) | (研究協力課長) |
| 8 | 北見工業大学入試ミス調査委員会報告書について(資料14) | (村田副学長) |
| 9 | 博士前期課程データサイエンスプログラムの担当教員について | (平山副学長) |
| 10 | 学部改組における教員配置について(資料15) | (村田副学長) |
| 11 | その他 | |
| | (1) 学生へのハラスメントの抑止について | (学長) |

次回教育研究評議会 令和6年11月6日(水)午後3時00分開催予定